

## 4月のデキゴト

### 4月24日開催『春の昆虫ウオッチング』

4月24日、子供たちを対象にした自然観察教室「春の昆虫ウオッチング」が開催されました。講師の先生は自然観察指導員の栗原先生です。

はじめに、環境学館いずみ学習室でプロジェクターを使い、野外で注意しなければならない危険な生き物や観察の方法の説明がありました。

次に画面に映し出されたのは、自然の中に巧妙に隠れた虫たちの写真です。これをみんなで探し出すのですが、初級、中級、上級とだんだん難しくなっていく、子供たちは必死になって探しました。

虫探しに疲れてきたころ、一人一人に捕虫網とプラケースを渡され高麗川に移動します。昆虫採集の前にちょっとしたゲーム？がありました。あらかじめ講師が堤防の桜の木にシールや消しゴムなどのアイテムを隠しておき、それを子供たちが発見していく、というものです。5本の木に4個ずつ、全部で20個ありましたが、意外と難しく探すのに苦労していました。

さて、いよいよ本日のメインイベント昆虫採集です。高麗川の堤防から河川敷の草原まで思い思いに網を振り、虫たちを追いかけます。当日は朝から曇り空で、昆虫採集には向かない天候でしたが、それでもいろいろな昆虫を観察することができました。採集後、みんながつかまえた虫たちの名前や生態を栗原先生に説明してもらい、最後に虫たちを自然に戻し、講座が終了しました。(K.K)

